

# 2019年7月期 決算短信 (2019年2月5日～2019年7月15日)

2019年8月23日

ファンド名 NZAM 上場投信 東証REIT Core 指数 上場取引所 東証  
 コード番号 2527 売買単位 10口  
 連動対象指標 東証REIT Core 指数  
 主要投資資産 投資証券  
 管理会社 農林中金全共連アセットマネジメント株式会社  
 URL <http://www.ja-asset.co.jp/>  
 代表者 代表取締役社長 吉田 一生  
 問合せ先責任者 企画部 ディスクロージャーグループ 田原 輝行 (TEL) 03-5210-8779  
 有価証券報告書提出予定日 2019年10月15日  
 分配金支払開始予定日 2019年8月23日

## I ファンドの運用状況

### 1. 2019年7月期の運用状況 (2019年2月5日～2019年7月15日)

#### (1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計 (純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年7月期	25,271	(98.3)	450	(1.7)	25,721	(100.0)

#### (2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数 (①)	設定口数 (②)	交換口数 (③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2019年7月期	—	21,950	—	21,950

#### (3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③) (①-②)	100口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)×100
	百万円	百万円	百万円	円
2019年7月期	25,953	231	25,721	117,180

#### (4) 分配金

	10口当たり分配金
	円
2019年7月期	85

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

### 2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

## II 財務諸表等

NZAM 上場投信 東証 REIT Core 指数

## (1) 【貸借対照表】

	第1期 2019年7月15日現在
	金額(円)
資産の部	
流動資産	
金銭信託	272,934,576
コール・ローン	261,296,355
投資証券	25,271,768,700
派生商品評価勘定	12,679,377
未収入金	6,980,113
未収配当金	118,077,606
差入委託証拠金	9,272,000
流動資産合計	25,953,008,727
資産合計	25,953,008,727
負債の部	
流動負債	
前受金	23,137,000
未払収益分配金	186,575,850
未払受託者報酬	2,846,505
未払委託者報酬	14,232,483
未払利息	2,290
その他未払費用	5,131,449
流動負債合計	231,925,577
負債合計	231,925,577
純資産の部	
元本等	
元本	23,903,658,900
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金(△)	1,817,424,250
(分配準備積立金)	1,114,418
元本等合計	25,721,083,150
純資産合計	25,721,083,150
負債純資産合計	25,953,008,727

(2) 【損益及び剰余金計算書】

	第1期 自 2019年2月5日 至 2019年7月15日
	金額 (円)
営業収益	
受取配当金	209,934,092
受取利息	518
有価証券売買等損益	1,226,935,346
派生商品取引等損益	25,257,787
営業収益合計	1,462,127,743
営業費用	
支払利息	30,602
受託者報酬	2,846,505
委託者報酬	14,232,483
その他費用	5,134,752
営業費用合計	22,244,342
営業利益又は営業損失 (△)	1,439,883,401
経常利益又は経常損失 (△)	1,439,883,401
当期純利益又は当期純損失 (△)	1,439,883,401
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額 (△)	-
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	-
剰余金増加額又は欠損金減少額	564,116,699
当期一部交換に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	564,116,699
剰余金減少額又は欠損金増加額	-
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-
分配金	186,575,850
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	1,817,424,250

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は第一種金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として計算期間末日に知り得る直近の日の主たる取引所の発表する清算値段、又は最終相場に基づいて評価しております。
3. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 受取配当金は、原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 派生商品取引等損益 約定日基準で計上しております。

(貸借対照表に関する注記)

項目		第1期 2019年7月15日現在
1.	投資信託財産に係る元本の状況	
	期首元本額	10,066,062,600円
	期中追加設定元本額	13,837,596,300円
	期中一部交換元本額	－円
2.	計算期間の末日における受益権の総数	21,950,100口
3.	1口当たり純資産額 (100口当たり純資産額)	1,171.80円 (117,180円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

項目	第1期 自2019年2月5日 至2019年7月15日	
分配金の計算過程	A. 配当等収益額	209,904,008円
	B. 分配準備積立金額	0円
	C. 配当等収益合計額 (A+B)	209,904,008円
	D. 経費	22,213,740円
	E. 収益分配可能額 (C-D)	187,690,268円
	F. 収益分配金	186,575,850円
	G. 次期繰越金(分配準備積立 金) (E-F)	1,114,418円
	H. 口数	21,950,100口
	I. 100口当たり分配金額 (F/ H×100)	850円

(金融商品に関する注記)

I 金融商品の状況に関する事項

項目	第1期 自 2019年2月5日 至 2019年7月15日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。
2. 金融商品の内容及び金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権等であります。 当ファンドが保有する有価証券は、全て売買目的で保有しており、デリバティブ取引は、ヘッジ目的以外にも利用する場合があります。また、これらの詳細は、「(重要な会計方針に係る事項に関する注記) 有価証券の評価基準及び評価方法、デリバティブ等の評価基準及び評価方法」に記載しております。 当該金融商品は、金利変動リスク、信用リスク、流動性リスク、価格変動リスク等に晒されています。
3. 金融商品に係るリスクの管理体制	フロント部門では、ポジションリスク管理及びパフォーマンス管理を行っています。また、決定された運用計画に基づいた運用（あるいはポジション組成）となっているか管理を行っています。 ミドル部門は、ファンド運用状況の日々のモニタリングや定期的なフィードバックを行ないフロント部門を牽制しております。法令等のルールや組織的に決定された運用計画に従って運用されるよう、日常的な管理を行うほか、運用管理会議を開催してこれらの遵守状況を検証しております。また、各種運用リスクとパフォーマンスの計測・管理を行うほか、運用リスク管理会議を開催してこれらの管理状況を検証しております。

II 金融商品の時価等に関する事項

項目	第1期 2019年7月15日現在	
	1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	投資証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。 先物取引 「(デリバティブ取引等に関する注記)」に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権 短期で決済されるため、帳簿価額を時価としております。	
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等による場合、当該価額が異なることもあります。	

(有価証券に関する注記)

第1期(自 2019年2月5日 至 2019年7月15日)

売買目的有価証券

(単位：円)

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
投資証券	1,188,276,319
合計	1,188,276,319

(デリバティブ取引等に関する注記)

取引の時価等に関する事項

(投資証券関連)

第1期(2019年7月15日現在)

(単位：円)

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	東証 REIT 指数先物取引				
	買建	410,715,000	—	423,399,000	12,684,000
合計		410,715,000	—	423,399,000	12,684,000

(注) 時価の算定方法

1. 先物取引の時価評価については、原則として計算日に知り得る直近の日の主たる取引所の発表する清算値段、又は最終相場に基づいて評価しております。
2. 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額は含んでおりません。

※上記取引でヘッジ会計が適用されているものではありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(4) 【附属明細表】

第1 有価証券明細表

①株式

該当事項はありません。

②株式以外の有価証券

(単位：円)

種 類	銘 柄	券面総額	評価額	備考
投資証券	日本アコモデーションファンド投資法人	1,567	993,478,000	
	森ヒルズリート投資法人	6,009	972,256,200	
	産業ファンド投資法人	6,900	991,530,000	
	アドバンス・レジデンス投資法人	2,860	988,130,000	
	アクティビア・プロパティーズ投資法人	1,916	894,772,000	
	G L P 投資法人	7,434	929,250,000	
	日本プロロジスリート投資法人	3,814	972,951,400	
	イオンリート投資法人	6,613	930,449,100	
	ヒューリックリート投資法人	4,987	954,511,800	
	積水ハウス・リート投資法人	11,057	911,096,800	
	野村不動産マスターファンド投資法人	5,340	899,256,000	
	日本ビルファンド投資法人	1,211	903,406,000	
	ジャパンリアルエステイト投資法人	1,392	934,032,000	
	日本リテールファンド投資法人	4,105	894,479,500	
	オリックス不動産投資法人	4,615	940,537,000	
	日本プライムリアルティ投資法人	1,935	917,190,000	
	プレミアム投資法人	6,479	940,750,800	
	ユナイテッド・アーバン投資法人	5,017	916,104,200	
	森トラスト総合リート投資法人	5,199	934,780,200	
	インヴィンシブル投資法人	15,529	958,139,300	
	フロンティア不動産投資法人	1,955	893,435,000	
	日本ロジスティクスファンド投資法人	3,713	992,113,600	
	ケネディクス・オフィス投資法人	1,203	931,122,000	
	大和証券オフィス投資法人	1,196	925,704,000	
	大和ハウスリート投資法人	3,499	948,229,000	
	ジャパン・ホテル・リート投資法人	10,180	911,110,000	
	ジャパンエクセレント投資法人	5,574	892,954,800	
	合計		131,299	25,271,768,700

(注1) 投資証券における券面総額欄の数値は、証券数を表示しております。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

当表に記載すべき内容は、「(3) 注記表 (デリバティブ取引等に関する注記)」に開示しておりますので、記載を省略しております。